

2024(令和6)年度「夏休み子ども理科実験・工作教室」内容一覧

<日時>8月7日(水)、8日(木) 13:00-16:30

対象学年	番号	タイトル	定員(8/7)	定員(8/8)	概要(200字程度)	連絡事項(持参物、服装等)
1・2年	①	自分だけのオリジナルけしゴムをつくろう！	24名 (12名×2回)	24名 (12名×2回)	毎日つかっているけしゴムを自分でつくってみよう。 けしゴムはプラスチックからできています。 このプラスチックからできたゴムが、えんぴつで書いた字をこすり取ると字が消えます。 このけしゴムを自分の手でプラスチックの原料からつくってみよう。 自分の好きないろとかたちの、世界にひとつだけのオリジナルけしゴムをつくりましょう。	足の甲がちゃんと隠れる靴を履いてきてください。 (サンダル不可)
1～4年	②	牛乳パックでハガキをつくろう！ ～紙すきをしよう～	6名	6名	牛乳パックをリサイクルしてハガキをつくろう！ リサイクルについて知ろう！	【持参物】 ・タオル ・薄い紙や乾燥した薄い葉っぱ等があれば持参してください。
3～6年	③	光で、メロディを楽しもう！ ～電子オルゴールを作ろう～	12名	12名	ブレッドボードと呼ばれる部品を使って電子オルゴール回路を組み立てます。 電池や光の力でメロディが流れる電子オルゴールを作り電子部品の働きや回路の仕組みなどを学びます。	特になし
3～6年	④	ビーズで多面体の宝石を作ろう！ ～算数を使って立体アートキーホルダーを作ろう～	12名 (6名×2回)	12名 (6名×2回)	ビーズ作家の堀部和経先生をお招きして、プラスチックビーズを1本の糸で編み上げ、多面体の宝石(立体アートキーホルダー)を作ります。	特になし
3～6年	⑤	ペットボトルでLEDランタンを作ろう！	10名 (5名×2回)	10名 (5名×2回)	LED(発光ダイオード)とペットボトル等を使った簡易なランタンを作ります。 色をつけたり、まわりを明るくするために工夫をして、インテリアや非常用の明かりとして使えるものを作ります。	こちらでも用意致しますが、可能なら500mlの空のペットボトルをご持参ください
3～6年	⑥	3Dプリンタでチャームを作ろう！	10名 (5名×2回)	10名 (5名×2回)	PCで描いたイラストを3Dプリンタで出力してチャームを作ります。	特になし
4～6年	⑦	銅板からすてきなアート作品を作ろう！	8名	8名	銅板からすてきな立体アート作品やレリーフ(浮彫細工)を作ります。 ①アート作品のデッサン(下絵)を紙に書きます。 ②りんかく線にそってタガネで銅板表面に刻印します。 ③銅板裏面より、りんかく線内側をタガネでもりあげます。 ④いぶし液で銅板表面をいぶして深みを出します。 ⑤銅板表面をペーパーと仕上げ液で完成させます。	足の甲がちゃんと隠れる靴を履いてきてください。 (サンダル不可)  【持参物】 鉛筆、消しゴム、セロテープ
4～6年	⑧	身近なものを利用してキレイな水づくりに挑戦！ ～キレイな水をつくるには？～	8名	8名	(1)炭を作ってみよう。 炭は匂いを取るだけでなく、水中の汚れを取ることもできます。 この実験で使うために、まず炭を作ります。 (2)水をキレイにしてみよう。 「汚れ」を含む水にろ過などの方法により水をキレイにしてみます。 (1)で作った炭により、水の色が薄くなる様子を観察します。	炭や色水で服が汚れることがありますので、汚れても構わない服で参加してください。 保護者の方も一緒に構いませんし、
4～6年	⑨	液体を使って物を分ける実験をしてみよう！	10名	10名	水やエタノールなどの液体を利用して物(おもにプラスチック類)を分けることに挑戦する。 分ける方法は、物の性質をうまく利用することが多いが、この体験では「密度」という「体積と重さの比」を用いて分けることに挑戦する。 身近なものの密度を予想して確かめてもらうとともに、密度で物が簡単に分けられることを体験する。	足の甲がちゃんと隠れる靴を履いてきてください。 (サンダル不可)
5・6年	⑩	アルミニウム板を使った オリジナルスタンプを作ろう！	6名	6名	アルミニウム板にマジックペンで字や絵を書きます。 その後、希塩酸と反応させると字や絵の領域は腐食されませんが、何も書いていない素地(アルミニウム)は腐食されます。 その性質を利用してオリジナルスタンプを作ろう！	足の甲がちゃんと隠れる靴を履いてきてください。 (サンダル不可)
5・6年	⑪	化石のレプリカを作ろう！	6名	6名	実物の化石を用いて、本物そっくりの化石の石膏のレプリカ作りを作ろう！	服が汚れる可能性があるため、エプロン(100円の簡易のものでもよい)をご持参ください。